

作品制作の際のご注意

- 1 作品の余白に加え、上下左右には必ず3mm程度の余白が必要です(字切れ防止のため)。また余白が多すぎる作品の断裁依頼は受けかねます。化粧裁ち以外の断裁はいたしませんのでご了承ください。
- 2 作品には名前または雅号を記入してください。落款は〇〇書、〇〇臨(臨書の場合)、〇〇かく(かなの場合)としても結構です。「落款全幅を破る」の言葉通り、優れた作品でも落款が劣っていたために選にもれるケースがあります。落款も大切な作品の一部です。
- 3 条幅作品の場合、落款印のみは不可とします(全懐紙作品は可)。
- 4 行書、草書、隸書作品は、字体を十分理解しておかないと、誤字とみなされる場合があります。一文字ずつ、字典類で確認することが大切です。
- 5 多くの方が臨書に挑戦されていますが、文章の区切りを無視して書かれた作品が見受けられます。節臨の際は、どの部分を書くのかも十分に吟味しましょう。
- 6 下書きをされた場合、きれいに消してご応募ください。下書きを消さずに応募された作品は、そのまま表装します。
- 7 作品は書き流しでご応募ください。裏打ち、表装済みの作品は受付いたしません。また、複数の作品を1本に仕立てる表装の設定はありません。
- 8 文字の部分が破れている、穴があいているなどの作品の応募はご遠慮ください。
- 9 応募前に墨や印泥による汚れは必ずあらかじめチェックしてください。また、裏面にもご注意ください。裏面に汚れがある場合、表装すると浮き出る場合があります。
- 10 古い墨は滲みの原因となりますのでご注意ください。
- 11 筆ペン、朱肉、水彩絵の具など水溶性インクの使用はできません。
- 12 落款印は乾いたことをご確認いただくか、当て紙をしたうえでご応募ください。他の作品に色移りするおそれがあります。

■著作権について 詩文や歌詞などは著作権で守られています。

漢詩・歌詞・詩ほか文芸作品などを題材に作品制作をされる場合は、著作権の有無を必ず確認してください。通常、著作権は作家の死後70年間保護されます。著作権保護中の作品から引用するためには、許諾(場合によっては課金)を得なければなりません。著作権が存続している著作物を題材とされる場合は、必ず個人の責任において許諾を得てください。

【著作権に関しては以下に直接お問合せください】

著作権全般	公益社団法人著作権情報センター	tel.03-5333-0393
音楽(歌詞)の利用	一般社団法人日本音楽著作権協会(JASRAC)	tel.03-3481-2121
小説の利用	公益社団法人日本文藝家協会 管理部	tel.03-3265-9658

著作権が消滅した作家の一部をご紹介します
 石川啄木・立原道造・正岡子規・北原白秋・
 種田山頭火・宮沢賢治・島崎藤村・中原中也・
 与謝野晶子・滝廉太郎・夏目漱石・若山牧水・
 竹久夢二・樋口一葉 ほか

前回の観梅大賞受賞作品をホームページにてご覧いただけます。

日本習字ホームページアドレス
www.nihon-shuji.or.jp

日本習字 観梅展



作品送付先

※作品をご送付の際は、担当センターの住所を切りとり、封筒に貼り付けてお送りください。※送料はご負担ください(受取人払いではありません)。また、検定作品に同封しないでください。

北海道 青森県 岩手県 宮城県 秋田県
 山形県 福島県 新潟県 茨城県 栃木県
 群馬県 埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県
 山梨県 長野県 静岡県

にお住まいの方はコチラ

富山県 石川県 福井県 岐阜県 愛知県
 三重県 滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県
 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県
 広島県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県

にお住まいの方はコチラ

山口県 福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県
 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県

にお住まいの方はコチラ

〒102-0073
 東京都千代田区九段北4-2-11
 第2星光ビル4F

公益財団法人 **日本習字教育財団**
東京センター 行
 TEL 03-5276-2686

〒606-8334
 京都市左京区岡崎南御所町35-15
 観峰会館

公益財団法人 **日本習字教育財団**
京都センター 行
 TEL 075-771-1300

〒810-0042
 福岡市中央区赤坂2-6-11
 日本習字ビル

公益財団法人 **日本習字教育財団**
福岡センター 行
 TEL 092-741-0336

筆に込める、私の軌跡

KEANVBAITEN

観梅展

日本習字 条幅作品展

第14回

作品募集

募集期間

令和 8年 8/1_土 - 10/15_木
(消印有効)

第14回観梅展の開催にあたって

「観梅展」は、日本習字条幅作品展として平成12年から隔年開催され、この度、14回展を迎えます。回を重ねるごとに、多数の力作が寄せられているのも偏に、多くの支部長先生をはじめ、会員の皆さまのご支援とご研鑽の賜物と心より御礼申し上げます。観梅展は、日々の成果を発表する場として、そして、書を学ぶ楽しさと喜びを感じられる作品展として、これからもあゆみ続けてまいります。14回展にこれまで以上の多くの皆さまからのご出品をお待ち申し上げております。

集え!次世代を担う
 U-18の挑戦者たち

18歳以下を対象とした賞
 (U-18清風大賞、U-18
 清風賞、U-18奨励賞)を
 今回も実施します。
 入賞(展示)するチャンスが
 グンと高くなりました!

めざせ!
 U-18清風
 大賞

公益財団法人 日本習字教育財団

【お問合せ先】観梅展事務局 〒810-0042 福岡市中央区赤坂2-6-11 日本習字ビル TEL 092-235-8471 (平日9時~17時)

観梅展の流れ

出品票など 必要書類の請求

【書類請求締切日】10月2日(金)まで
出品票などの書類を観梅展事務局
までご請求ください。
前回ご応募いただいた
支部長先生や個人会
員様には、6月下旬にお
届けします
※作品募集ポスターもあります。



請求フォーム

作品制作

作品応募

【受付期間】
令和8年
8月1日～
10月15日

結果通知

※令和9年1月下旬予定
支部長先生や代表者の
方へ通知します。

結果発表

※令和9年3月～4月予定
「観梅大賞」「U-18清風大賞」
は、教室掲示用ポスター作品
ならびに当財団のホームペー
ジ等に掲載いたします。

地区展覧会

※令和9年3月～4月
札幌・東京・京都・
福岡・沖縄の5会場
で開催予定。入賞
作品を展示します。

応募規定

応募資格 日本習字の支部長、会員(高校生以上、特待生)【段級位不問】

募集作品 条幅作品[茶掛・半切・連(聯)落・全紙]・全懐紙作品(かな作品に限る)
題材・語句自由

※著作権にご注意ください。詳しくは裏ページの「作品制作の際のご注意」をご覧ください。
※刻字、篆刻などの作品は出品できません。

作品形式

茶掛	約横23cm×縦90～135cm	縦長使用のみ
半切	約横35cm×縦135cm	
連(聯)落	約横52cm×縦135cm	
全紙	約横70cm×縦135cm	
全懐紙	約横50cm×縦36.5cm	縦長・横長ともに可

※紙は条幅検定画仙紙や清華などに限らず自由です(「たなばた特別頒布会」では、規定サイズの紙を各種取り揃えておりますので、どうぞご利用ください。
※検定画仙紙(28cm×85cm)では応募できません。
※全懐紙のサイズは、メーカーによって多少の大小があります。

注意 縦の長さについては、135cm(茶掛は90～135cm)が規定サイズです。用紙によっては多少の長短がありますので、±3cm以内を規定の範囲とします。規定外の作品は、受付はいたしますが、審査の対象外となります。

応募点数 受講手本数にかかわらず一人1点(未発表に限る)

出品料・表装代金(税込) ※表装代金を改定しました。

成人	作品形式	出品料	表装代金		合計	すじ入り(希望者のみ)
			無地表装	4,500円		
成人	茶掛・半切	5,000円	どんす表装	10,000円	15,000円	+3,000円
			高級どんす表装	12,500円	17,500円	
			無地表装	8,500円	14,500円	
成人	連(聯)落・全紙・全懐紙	6,000円	どんす表装	17,000円	23,000円	+4,000円
			高級どんす表装	23,000円	29,000円	
			無地表装	8,500円	14,500円	
高校生特待生	茶掛・半切	2,500円	どんす表装	10,000円	12,500円	+3,000円
			高級どんす表装	12,500円	15,000円	
			無地表装	8,500円	11,500円	
高校生特待生	連(聯)落・全紙・全懐紙	3,000円	どんす表装	17,000円	20,000円	+4,000円
			高級どんす表装	23,000円	26,000円	
			無地表装	8,500円	11,500円	

※表装は「丸表装」で観梅展特別価格です。 ※出品料・表装代金・すじ入り代金(希望者のみ)は、まとめ払いです。請求書(12月20日締)をご確認のうえ、ご送金ください。

賞

賞の種類	対象	入賞				特選	準特選	優秀賞	佳作
		観梅大賞	審査委員会特別賞※2	観梅賞	秀作賞				
18歳以下※1(高校生・特待生)	U-18清風大賞	U-18清風賞		U-18奨励賞					

※1 誕生日が2008年(平成20年)4月2日以降の方対象 ※2 70歳以上の方対象

審査

観梅展審査委員会

作品応募

①「出品票」に必要事項を記入し、裏面のシール(上部の細長い部分)をはがして、作品の左端下部に貼付してください。

※出品票は表装後作品裏面に貼付させていただきます。

②「応募目録」に必要事項を記入し、作品と一緒に送付してください。

※かな作品を応募される場合は、必ず出典参考図書のコピーを同封してください。コピーは返却いたしません。出典参考図書が日本習字かな部手本の場合は不要です。

※全懐紙作品は、折りたたむと表装後にも折目が残る場合がありますので、折目が見つからないようにご送付ください(丸めて筒に入れるなど)。送付時の形状の関係で、出品票が貼れない場合は、どの作品の出品票かを記した上で作品に同封ください。

※「公募日本習字展」の作品は同封しないでください(同封された場合、開封時期の関係により「公募日本習字展」の作品は審査対象外となります)。

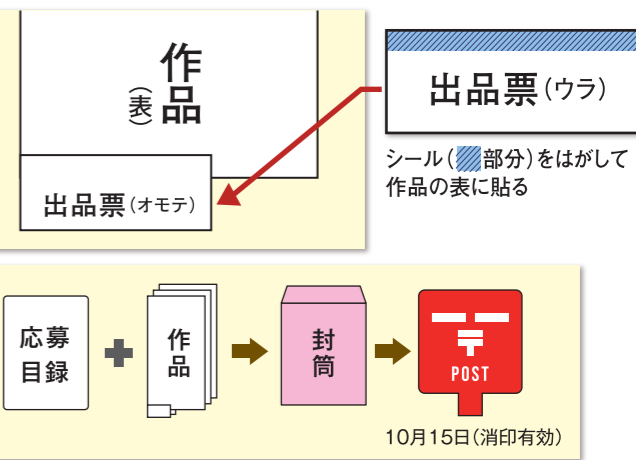
作品返送 応募された作品は、展示の有無にかかわらず地区展覧会終了後1カ月前後にご返送いたします。

らんかんいん ◆落款印について

落款印とは、書いた人の名前や雅号などを刻んだ印のことで、書作品の最後に押す印章です。作品展に出品する作品には、完成度をより高めるために、落款印を押すことをおすすめします。作品に落款印を添えることで、作者が明確になるだけでなく、作品全体が引き締まり、より本格的な書作品として仕上がります。書道では古くから、「書く・署名する・押印する」までが一つの作品とされています。



※落款印についての詳細は「落款印のしおり」をご確認ください。



表装のご案内

■ 大まかな色の指定ができます。

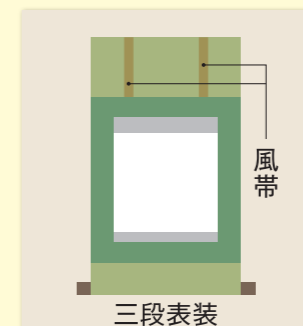
高級どんす表装・どんす表装・無地表装とも、大まかな色の指定を承ります。出品票にご希望の色などをご記入ください。なお、ご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください(高級どんす表装・どんす表装の柄は、お任せになります)。 ※「表装のしおり」からのご指定はできません。

■ 観梅展の表装は「丸表装」です。

丸表装とは単一の裂地を使用して仕上げた表装をいいます。「高級どんす」「どんす」「無地」は各々の裂地に使用されている糸が違います。



丸表装

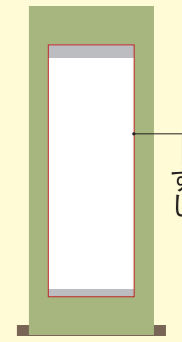


三段表装

※全懐紙作品で、「高級どんす表装・どんす表装」を選択された場合のみ「三段表装」で仕立てます(風帯付)。

■ すじ入りについて

すじ入り表装は作品をより一層引き立たせます。ご希望の方には追加料金で「すじ入り」を承ります(すじの色は、お任せになります)。



丸表装(すじ入り)